

白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046
山口市本町1-1-25
白石地域交流センター内
TEL 083-941-5959
FAX 083-941-5966



<http://www.y-shiraishi.net/>
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



コゲラ(撮影/中村誠)

2021年3月1日号 Vol. 92

発災実動訓練イベント中止のお知らせ

3月7日(日)11:00~13:00に予定しておりました、「起震車で地震体験」・「非常食試食会」イベントは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止いたします。ご理解を頂きますようお願い申し上げます。

なお、9町内会(荒高、上清水、中讃井、西門前・新橋、新道、早間田、米屋町、東白石、東糸米)において、黄色いタスキの安否確認訓練は実施します。

ご家庭での備えも
定期的に点検しましょう



令和3年度 「白石歴史探訪の会」イベント開催予定

【講演会】場所：白石地域交流センター講堂

参加無料
学生さんも
大歓迎!

開催日	演題	講師
5月22日(土) 13:30~15:00	松塾の双壁：久坂玄瑞	小山 良昌氏
8月28日(土) 13:30~15:00	高杉晋作と山口市①	松前 了嗣氏
9月25日(土) 13:30~15:00	憂国の志士：赤禰武人	小山 良昌氏
10月23日(土) 13:30~15:00	山口市の歴史①	歴史民俗資料館学芸員
11月27日(土) 13:30~15:00	高杉晋作と山口市②	松前 了嗣氏
R4年1月22日(土) 13:30~15:00	山口市の歴史②	歴史民俗資料館学芸員



昨年度の様子

【史跡巡りウォーク】時間：9:00~

6月12日(土) 白石地区(一部大内地区・宮島町あり)コース

白石地域交流センター→前原→誠寓居跡→西郷隆盛・大久保利通宿所(三輪惣兵衛邸跡)→圓龍寺→井上馨遭難の碑→赤祢武人顕彰碑→武人原→巖島神社→重岩→白石地域交流センター

申込：白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)

10月9日(土) 大殿地区コース

山口県庁→洞春寺→香山公園→錦の御旗製作所跡→野田御殿跡→野田神社→八幡隊結成の地→築山神社→諸隊会議所跡→山口県庁

「白石歴史探訪の会」運営スタッフ募集!!

「白石歴史探訪の会」では、白石地域に関わる歴史に対する理解と関心を高め、もって郷土愛を育み、地域の連帯感や絆を深めることを目的に活動を行っています。そこで、今般、イベント開催の企画・運営を一緒にして下さる運営スタッフ(ボランティア)を募集します。

白石地域住民の皆様からのご応募をお待ちしております。

【活動内容】

実行委員会：原則毎月第2火曜日18:30~19:30

その他：講演会会場の準備、史跡巡りの随行(安全確保等)

【お問い合わせ】

白石地区地域づくり協議会(TEL 941-5959)



本誌掲載のイベントは、状況により変更または中止になる場合があります。
変更・中止の場合は、白石地区地域づくり協議会フェイスブックにてお知らせします。

第23回

殺手隊屯所 大村益次郎塾

皇政復古七十年記念山口史蹟図は、山口県文書館のホームページでご覧になれます。



大内氏の時代から

円通山普門寺は、大内氏8代正恒の創建で、居城祈願の道場であったといわれています。

建永元年(1206)、大内氏18代満盛が瑞雲寺と寺号を改め、延元元年(1336)には大内弘直が再建、その菩提寺となりました。

また、『防長寺社由来』によると、天文19年(1550)、大内氏31代義隆の時に、伽藍・諸堂・塔頭が焼失したため、鴻ノ峯麓の杉之壇というところに仮屋を作ったそうです。

その後、同寺は、天正年間(1580年代)に惟松円融大和尚を中興開山として再興したといわれています。

普門寺塾

元治元年(1864)2月19日、中河原にありました山口明倫館兵学寮は規模を拡大し、兵学校となりますが、そこで兵学教授をしていたのが、鑄銭司出身の大村益次郎でした。

この時期、彼は普門寺の境内において私塾を開き、門人たちを集め兵学を教授したといわれています。そこで

取り入れたのが、かつて彼が通っていた国内随一の蘭学塾、大坂の適塾での採点方法でした。現在残されている「会読採点表」には、討論の勝者には白丸、敗者には黒丸の代わりに黒い点がふつてあります。

当時、益次郎のもとで指導を受けていた門人たちの中には、幕末には奇兵隊士として活躍し、維新後は鉄道敷設に従事した、飯田俊徳(吉次郎)や、世子・毛利元徳の小姓役を務め、後に東京職工学校(現・東京工業大学)の初代校長となった正木退蔵らがいました。

このように、幕末の山口では、益次郎によって、適塾さながらのレベルの高い授業が行われていたようです。



普門寺境内にある観音堂(山口市白石)

屯所

また、同寺は、元治元年(1864)7月3日に編成された、長州藩の諸隊のひとつである殺手隊の屯所としても使われており、剣槍塾にもなっていたようです。

コラム終了

令和元年5月1日号より連載させていただきました、「皇政復古70年記念山口史蹟図でまちを歩いてみよういね!」は本編での掲載が最終回となりました。

ご愛読いただきまして、誠にありがとうございました。

新コラム連載開始!

次回から新連載『高杉晋作と山口市』がスタートします!

高杉晋作の27年と8カ月の生涯の中で、現在の山口市と縁があった文久3年(1863年)6月から慶応3年(1867年)4月に亡くなる直前までの4年間をご紹介します。ぜひ読んでいただきたいと思います。

高杉晋作と山口市の関わりについて深掘りしていきたいと思っておりますので、引き続きご愛読いただきますよう、よろしくお願いいたします。(松前了嗣)

白石歴史探訪の会

第3回 史跡巡りウォークを開催しました

小春日和の中、松前先生のガイドに参加者の笑顔や笑い声があふれました。

あらためて歩いた白石地域は、幕末～明治の歴史の足跡があちこちにあり、ちょっと興味を持って触れると今まで見慣れた風景がまた違う顔を見せてくれました。

発見する事、知ることの楽しさを感じることができた有意義なひとときとなりました。(取材担当:藤本雅子)



❖❖❖ 白石歴史探訪の会講演会開催しました ❖❖❖

大村益次郎をめぐる人々②

1月30日(土)、松前了嗣先生を講師にお迎えして、大村益次郎を巡る人々について講演会を開催しました。今年度最後の講演会でしたが、参加された皆さんは楽しく傾聴されていました。



たくさんのご参加
ありがとうございます